



1学期 元気アップ・家庭学習強調週間の結果をお知らせします！

家庭学習カードから分かってきたこと

学習面では、家庭学習カードを活用し、『学年×10分』を1週間に6日間以上行う。」ことを目標に取り組みました。

1～4年生は、達成できている人数の割合が80%以上でした。今後も、継続して目標時間をめざしてい

学年	時間や内容	1週間（6日間分）の達成目標時間	達成できた人数の割合
1年生	宿題	宿題を6日間する	100%
2年生	20分	120分	84%
3年生	30分	180分	100%
4年生	40分	240分	93%
5年生	50分	300分	67%
6年生	60分	360分	69%

ってもらいたいと思います。高学年の達成できた人数の割合が70%に届きませんでした。高学年になると、目標とする1日の家庭学習の時間が長くなります。学校から出される宿題だけでは、なかなかその時間に達することはありません。進んで自学に取り組む姿勢が大切になってきます。自学への取り組み方も今後指導をしていきます。

【子どものふりかえりから】

めあて「帰ってきたら宿題をする」
宿題をすぐ終わらせた。（1年）

かンドをたくさんして、かん字を
いっぱいおぼえました。（2年）

めあての35分ができない
ときもあったので、勉強し
やすい時間にしたり、タイ
マーをかけて鳴るまで勉強
したり、毎日工夫して勉強
したい。（3年）

1時間勉強している日も
あったし、学習時間の合
計が240分以上だったの
で良かったです。（4年）

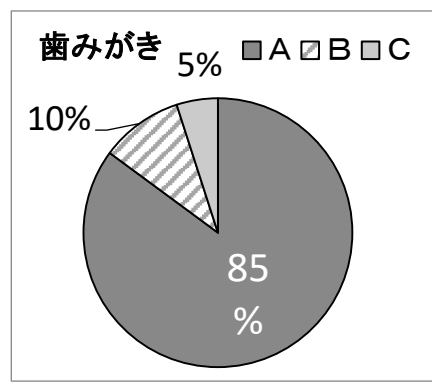
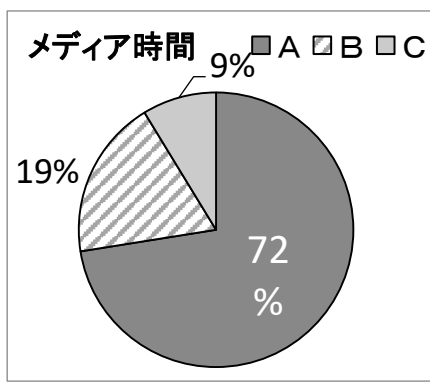
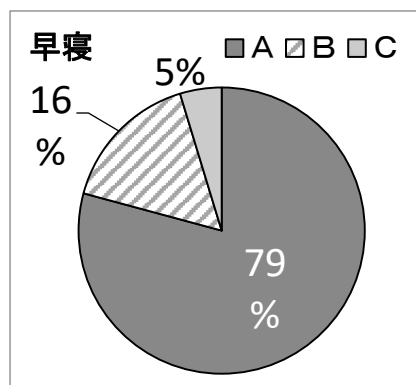
毎日チャレンジタッチなどの
自学をたくさんやって、めあ
ての45分以上たっせいでき
てよかった。（5年）

ちゃんと自学などをして、60分
にできたのでよかった。これから
も毎日60分を続けていきたい。
（6年）



元気アップ（生活習慣）結果から

【全体集計結果】



※「早起き」はA評価が93%、「朝ご飯」は99%でした。

【ABC評価について】

1週間にできた日数で区分しました。

A：5～7日間できた。

B：3～4日間できた。

C：2日以下だった。

○全体ではA評価が80%以上を目標にしていますが、早起き、朝ごはん、歯みがきは良い結果でした。その中でもメディア時間が80%を下回り、他の項目よりも低くなっていました。適切なメディア時間コントロールが次の課題です。

【子どもたちの感想から】

長いテレビはDVDにとって、その日には見ませんでした。（2年）

めざましどけいをつかって、まいにちはやおきができてよかったです。（1年）

めあてのメディア時間は時計を見て自分でやめるというのを、7日間全て守ることができた。（6年）

メディア時間を決めてできたので守っていききたい。次は見るテレビと見ないテレビを決めてやっていきたい。（3年）

早く起きられるように心がけ、普段より早く起きられた1週間でした。（4年）

めあてである「歯みがきを1日3回ぜったいする」ができた。（5年）

【おうちの人の言葉より】☆ご協力ありがとうございました。

○1番大変だったのは、タブレットやゲームの時間を決めて、やめさせることでした。

元気アップ週間があるから頑張れました。きっかけでやる気が増しますね。

○早起きを頑張っていました。誰よりも早く起きて、支度をしていて、びっくりするほどでした。

○宿題も生活もよくできていました。寝る時間から逆算してお風呂の時間にしたりと考えながら計画できました。

○平日はメディアの時間をしっかり守り、学習の方に集中することができていてよかった。

